

横浜市民大会 二次要項 **1部・中学の部** '21.8.2 版

大会実施にあたって

今回の大会は、例年実施してきた大会運営とは大きく異なります。まず、①新型コロナウイルス感染対策を実施した中で開催しなくてはならないこと。また、②東京オリンピック開催に伴ってイギリスチームキャンプ地となったためサブプールでの開催を余儀なくされたうえ、控え場所が感染対策で人数制限を強いられたサブプール観客席及びサブアリーナのみであること。そして、③サブプール及び観客席の空調設備は残念ながら充分とは言えないことから夏の暑さや熱中症への対策が必要であること。以上3点が大きく異なり、懸念される点となります。

当協会としましては、これらの点を踏まえ検討を重ねた結果、次の様に対策を講じながら大会運営をしてみたいと考えております。ご参加くださいます学校顧問の先生方は、二次要項の内容を十分ご理解頂きますと共に、選手に周知徹底して頂けます様よろしくお願い致します。

[1] ご準備頂くもの（当協会準備するもの）

① 各参加校で用意して頂くもの

- 「アルコール消毒液」「ペーパータオル」…各学校で必ず用意して頂き、競技終了後、各学校で分けられ利用した座席及びフロアの消毒及びふき取りをして頂きます。ふき取ったペーパータオルは、各校で持ち帰ってください。
- 「暑さ対策」としての工夫や持参できるもの…当日の天候にもよりますが、各校での対策をお願いします。

② 選手たちが用意するもの

- 「健康チェック表」「マスク(できれば不織布・予備も)」「室内履き(及び外履き入れ)」
* 上記の「3点」がない選手は入場させません。
- 「水筒・ペットボトル」「凍らせたタオル・ペットボトル」「うちわ」など…水分補給と体温調節ができるもの。

③ 当協会準備するもの

- 「扇風機の設置」…感染症対策としての換気並びに熱中症対策として30数台の扇風機を設置します。
- 「スポーツドリンク(1本)」…熱中症対策(水分補給)として申込者全員に進呈します。

[2] 新型コロナウイルス感染対策として実施すること

<大会前>

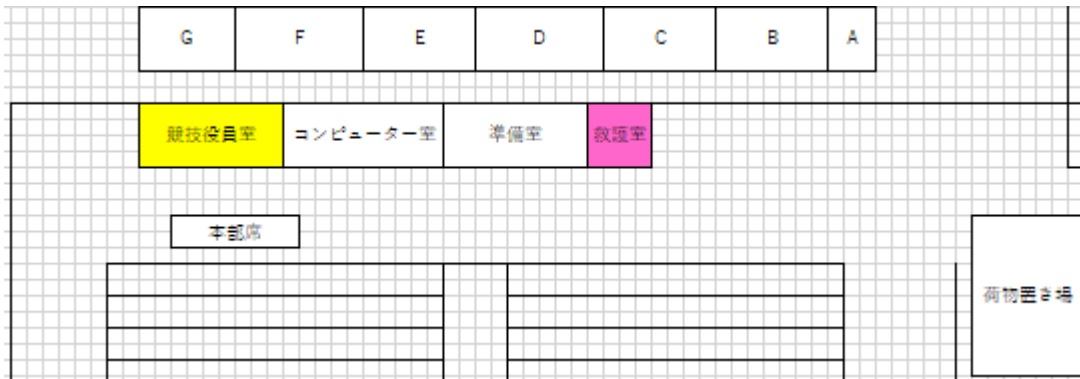
- ① 大会開催にあたり、もう一度「市民大会実施に向けた感染拡大予防ガイドライン」(要項)を確認してください。
- ② 当該部員、顧問、濃厚接触者と特定された者の出場は認められません。また、該当者が所属する学校の参加については、学校長の判断に委ねます。これらの事態が起こった場合は、主催者へご連絡ください。

<大会当日>

- ① 発熱・体調不良等があった場合は、大会会場には来場しないでください。
- ② 学校顧問は、選手の「健康チェック表」を集めて確認をしてください。そこで、万が一体調不良を訴える生徒がいた場合、大会出場を辞退してください。また、健康チェック表の確認欄に、サイン又は捺印がしてあることを確認してください。サイン又は捺印は、保護者(または学校顧問)が行います。
- ③ 提出された「健康チェック表」は、顧問(学校)が「大会終了後1ヶ月保管」してください。【書類保管義務】
- ④ 入場前の「検温」において、平熱を超える発熱(37.5度以上)がでた選手の参加は認めません。
- ⑤ 入場前に必ず「手指消毒」をしてください。
- ⑥ アップとレース以外は、常に「マスク着用」を義務付けます。大きな声での応援も禁止とします。
- ⑦ 外履きを入れる袋を用意する(室内履きを必ず用意してください)。
- ⑧ 控え場所は限られており、なおかつ人数制限がされています。各学校で「三密(密集・密接・密閉)」を避けるように、以下の二次要項・感染対策をご理解頂き、呼び掛けと実践を徹底してください。
- ⑨ 館内は「換気」を徹底すると共に人の移動の「動線」を定めます。ご理解とご協力をお願い致します。
- ⑩ 通路が狭くなっている場所には、役員がついて交通整理をすることがありますのでご協力ください。
- ⑪ 各学校で体調不良者が出た場合の対応について(図1参照)。

- 生徒の対応に当たっている顧問は、体調不良を訴えている生徒と一緒に救護室に同行してください。その際、「健康チェック表」を忘れずに持参して下さい。
- 保護者が来るまでの間、体調不良者を別室に待機させることがあります。
- 救護室を使用した学校顧問は、競技委員長に必ず報告を入れて下さい(事後報告で構わない)。

図 1



<大会後>

- ① 競技終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、感染者の所属する学校や行政機関の指示に従う。また、発症した場合は、直ちに主催者にも連絡を入れること(設置管理者と連絡・対策のため)。
- ② 大会終了後 2 週間は、「健康チェック表」にモニタリングしておくように指示して下さい。(各自で保管しておくこと)。なお、大会終了後 2 週間の「健康チェック表」は、大会当日に受付でも配布する。【書類保管義務】

<その他>

- ① 本大会は、「無観客」で行います。入場は、「エントリーされた参加校の選手と引率顧問のみ」とします。

【3】 熱中症対策として

- ① 参加者及び参加校は、暑さ対策として次の様な準備を行ってください。
 - 「水筒・ペットボトル」「凍らせたタオル・ペットボトル」「うちわ」「着替え・タオル」など〈水分補給・体温調節〉
- ② 当協会は、次のような対策を講じます。
 - 時間差をつけて入場することとし、参加者が一定の場所に集中することを避けます。
 - 窓・ドアの開放及び扇風機の設置による「換気の徹底」を行い、「一定の空気・人の流れ」をつくります。
 - 4 レース前から招集を行い、長時間待機することを避けます。プールサイド窓側をレース待機場所とします。
 - スポーツドリンクを申込者全員に進呈すると共に、適切な飲料販売がされる様にプール側と協議します。

【4】 「競技役員」について(1)

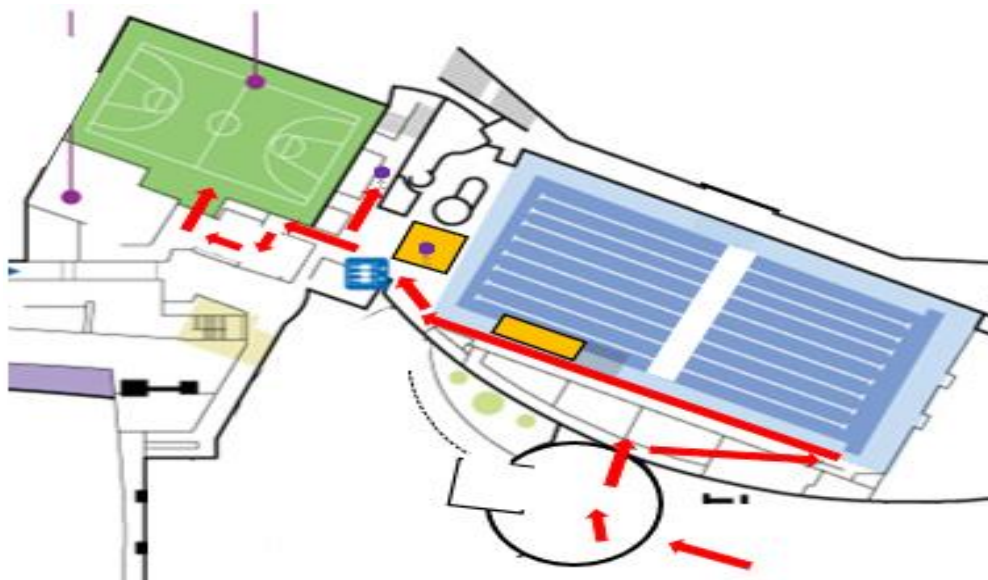
- ① 場内指令の役員に入っている先生方は、7:15 に「役員控室」に集合して下さい。
 - 「検温・指手消毒」「生徒誘導」「駐車場誘導」「公式スタート練習」「ダッシュレーンの対応」の分担をします。
 - 主任会議を 8:30 より競技役員室で行います。
 - 競技役員の打ち合わせは、8:45 より競技役員室前プールサイドで行います。

【5】 「入場」について

- ① 1 部中学校 7:30 より順次入場

8/2午前の部 中学 「入館時間」				
班	入場時間	学校名	男子人数	女子人数
A		山手学院中学校	13	2
	7:25 整列	大綱中学校	18	7
	7:30 入場	捜真女学校中学部		3
		桐蔭学園		3
		神奈川学園中学校		24
B		サイエンス	1	6
	7:35 整列	六角橋中学校	7	1
	7:40 入場	武相中学校	4	
		浅野中学校	16	

- ② 入場 5 分前には入口付近に学校ごとに並び、役員(下図参照)の指示に従い「手指消毒」と「検温」を行う。
- ③ 館内に入ったら以下の図のように入場を行う。ラインテープの前で靴を履き替えて移動する。その際、靴は必ず「外履き袋」に入れてから移動する。

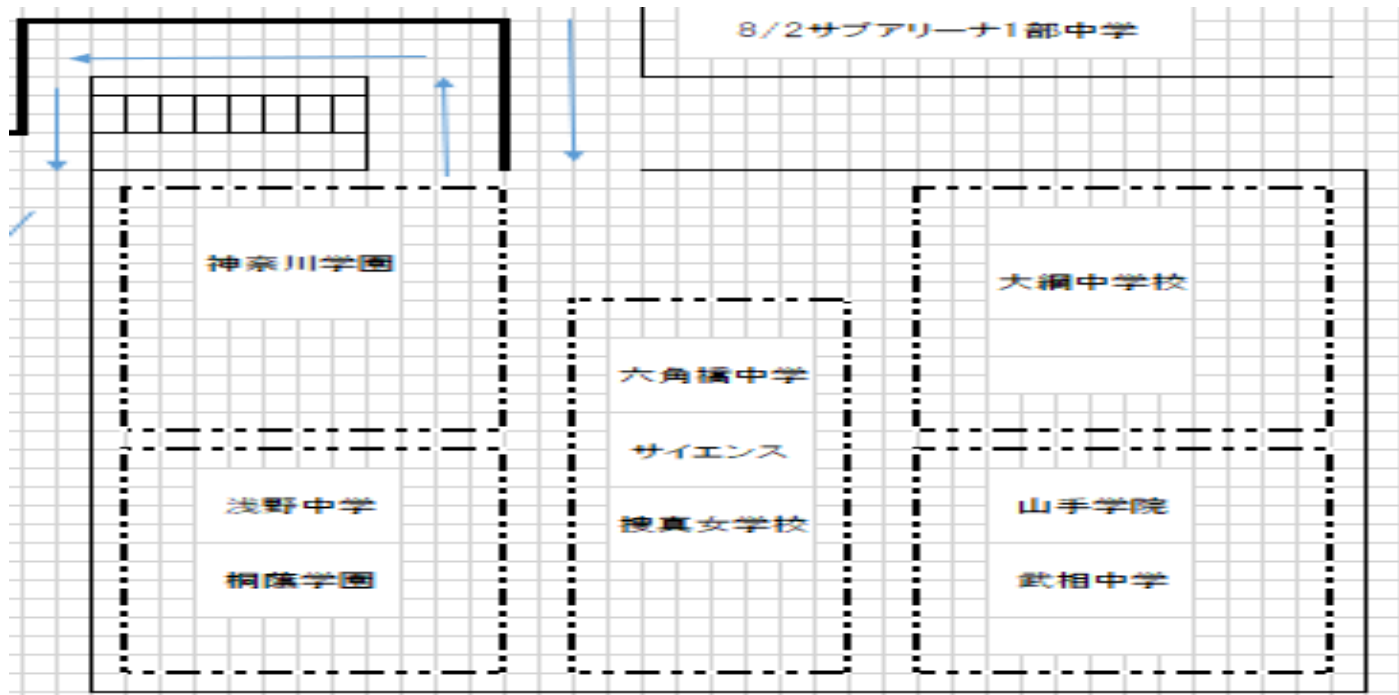


- ④ 今大会は一度入館したら外には出られません。鍵の施錠時間以下の通りです。

時間	1部
施錠時間	8:50~10:15
退場時間	10:15~10:45

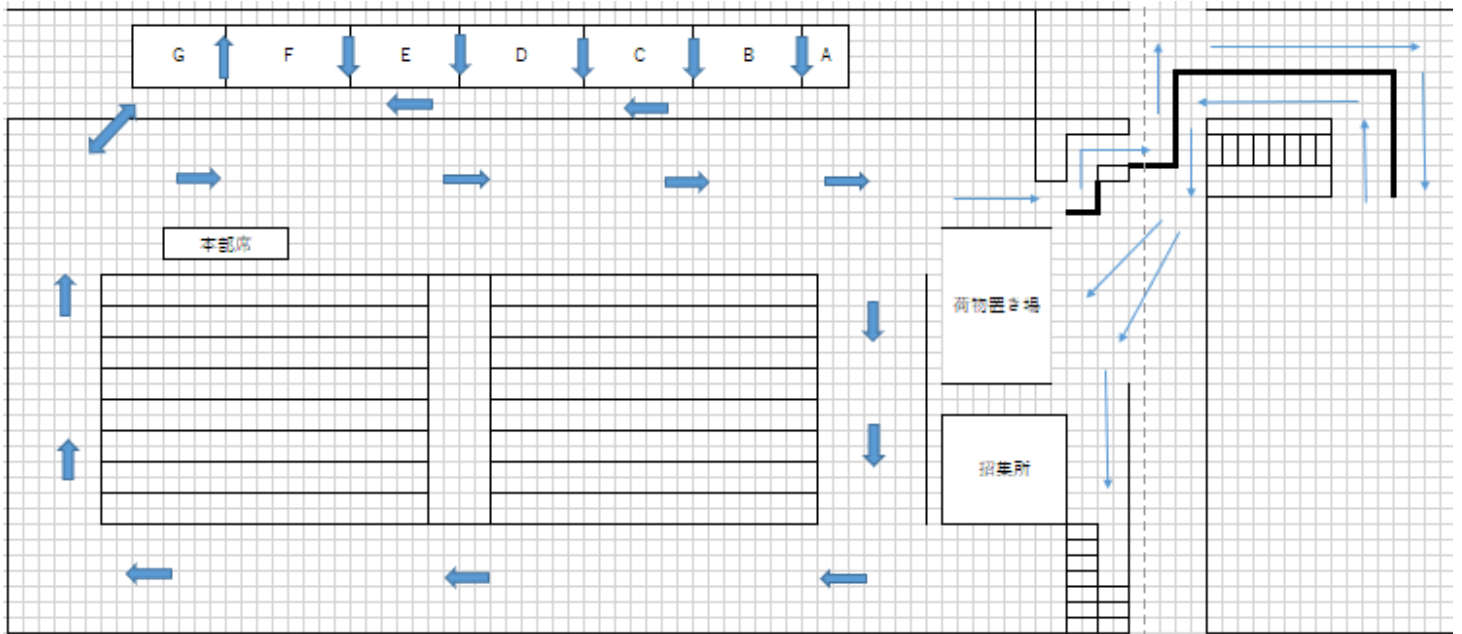
【6】 各校のサブアリーナ・観覧席について

- ① サブアリーナ席・観覧席の割り当ては別以下の通り。決められた場所以外の座席には座らないようにする。



【7】 館内の移動について

- ① 館内の移動は矢印の方向の一方通行とする。(下図参照)その際、更衣室の階段が密になるので、前後の間隔を1m以上開けソーシャルディスタンスを確保してください。
- ② 観覧席からプールサイドの階段は係員の指導に従い通行してください。
- ③ 1度に更衣室に入る人数は最大30名を目安とし会話は原則禁止とします(マスク着用)。更衣室への入室は、入口付近に役員が常駐して指示しますので従ってください。
 - 可能な限り水着を着用して来場するようお願い致します。



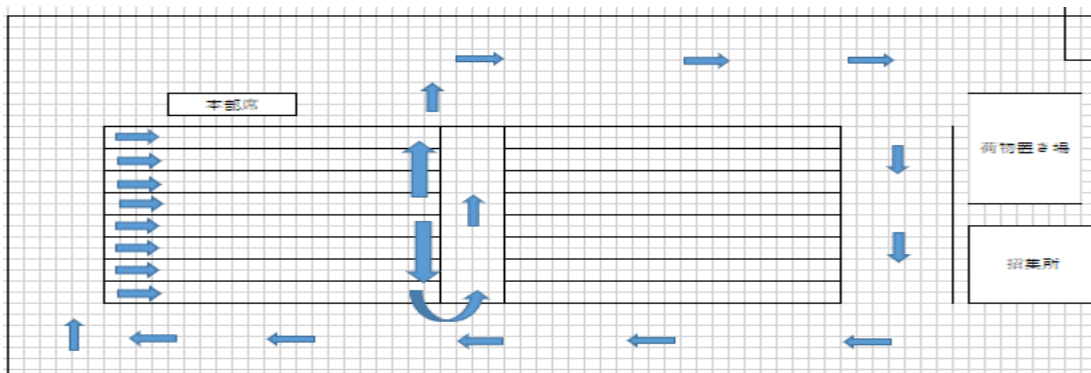
【8】 ウォーミング・アップ割り振りについて

- ① 次の表は、各校のアップ時間とレーンの割り振りを示したものである。サブプールでアップの混雑を避けるため、1レーンにつき最大10名以内とします。

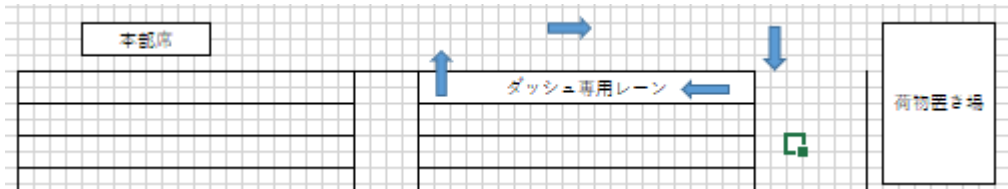
8/2 中学				
A 面	1	大綱中学校	1	浅野中学校
	2		2	山手学院中学校
	3		3	六角橋中学 サイエンス
	4		4	武相中学 捜真中学 桐蔭学園
	5	神奈川学園中学校	5	
	6		6	
	7		7	
	8		8	

【9】 ウォーミングアップ・クールダウンについて

- ① 「A面」は競技会前アッププールとし、「B面」は競技前アップ時間から競技終了時間までとする。
1部 アップ時間 8:00~8:45 公式スタート時間 8:45~9:05 競技開始 9:15
 - 公式スタートはA面全レーン その際B面のレーンの割り振りは解除する。(※1レーン10名までとする。)
 - 公式スタート練習はA面電光掲示板側より一方通行しゴール後左右に分かれ退水し矢印にそって移動する。



- ② 1部女子(9:10～)の「B面」使用については、1レーンをダッシュ専用レーンとする。2～8レーンは通常のダウンコースとして開放し、1レーン10名までの利用とする。



- 学校ごとにレーンを振り分けますが、レーン内の密にならないよう監督・引率責任者がプールサイドにて必ずご指導・ご指示をお願いします。

レースが開始されてからは、「マスク着用」と「ソーシャルディスタンス」を心がけて行動する

- 泳ぐとき以外は、マスクを着用する。
- 着衣、マスク等は直接机や床には置かずバックやビニール袋に入れてください。

【10】「競技役員」について(2)

- 選手と一番密接になる「招集」、「計時」、「場内指令」等にあたっている役員には、個別に小分けしたアルコールスプレーを配布します。必要に応じて使って下さい。

【11】「開閉会式」「競技」について

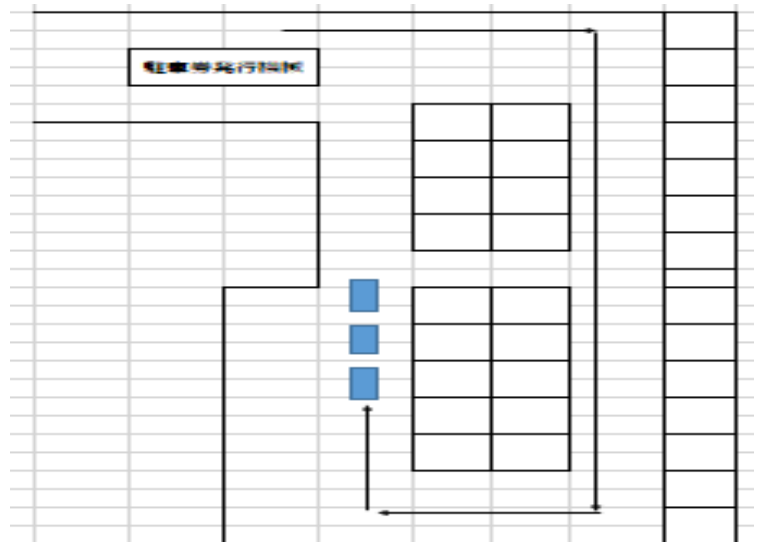
- 開閉会式は行いません。
- 競技は、2021年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に準じて行います。
- スタート台は、旧式(バックプーレートなし)バックストロークレッジが使用できません。
- 競技中は、競技を「A面」(電光掲示板側)で実施、アッププールを「B面」(招集、荷物置き場側)とします。
- 水深は「2.0m」です。ウォーミング・アップ時等十分に注意してください。
- 「テーピング」や「ピアス・イヤリング」「ミサンガ」等の装飾品の使用は禁止します。
- 但し、ケガによるテーピング等の使用は事前に審判長に申告すること。
- 応援は、飛沫感染防止の視点から「禁止」とします。

【12】「撤収時間」について

- 選手のプールサイド撤収時間は、最終競技終了後20分後になります。

【13】「自家用車での送迎」について

- 学校顧問の先生方は、地下駐車場内での乗り降りするように、保護者に連絡して下さい。(下図参照)
- 路上での選手の乗せ降ろしは、近隣の迷惑となりますので絶対に行わないよう指導をお願いします。
- 発見した場合は、学校名、名前を伺い厳重注意すると共に、次回以降の大会参加を認めないこととする。



【14】「その他」

- 「競技結果」について
 - 各種目の競技結果(速報)については、感染防止により館内掲示は致しません。
 - 午前・午後すべての競技を集計したものは、準備でき次第、横浜水泳協会 HP にアップします。
- 「忘れ物」について
 - 感染予防の為、その日の内に廃棄します。予めご了承ください。
- 持ち物及び貴重品は、個人又はチームで管理をお願い致します。なお、紛失、盗難がありましても当協会は一切責任を負えません。予めご了承下さい。
- プールサイド・ロッカー室での飲食はできません。
- 館内全て履き物(上履き)をはいてください。(裸足厳禁)
- 撮影について
 - 撮影をする場合は、観覧席のみ顧問確認のもと行うことを許可します(プールサイドでの撮影は禁止)。
 - フラッシュを使用した撮影は禁止とします。
- 1部のみの方の役員の方は当協会からの交通費の支給はありません。
- 午前午後の競技役員の先生は昼食のお弁当を支給いたします。
- 競技役員で車でお越しの方は、地下駐車場をご利用ください。駐車場代につきましては各自でお支払いください。1日駐車(1200円)のご希望の方は競技役員受付時に駐車券と1200円を添えてご提出ください。

以上